

平成23年10月3日(月)
文化財課庶務・文化財管理G
担当者 本多、京正
内線 5634
直通 225-1841

「第58回日本伝統工芸展金沢展」の開催及び
関連行事の実施等について

第58回日本伝統工芸展金沢展が10月28日(金)から11月6日(日)までの10日間にわたり県立美術館で開催されます。また、当該期間前又は期間中に、伝統工芸の理解と興味を深めるための関連行事を実施します。

1 第58回日本伝統工芸展金沢展

(1) 目的

伝統工芸技術を保護育成するため文化財保護強調週間にあわせ、展覧会を開催し、作品の公開鑑賞を通じて県民の伝統工芸に対する理解の増進に寄与する。

(2) 主催

日本伝統工芸展金沢展実行委員会(事務局:文化財課)

(3) 会期・時間

平成23年10月28日(金)～11月6日(日)〔10日間〕
午前9時30分から午後6時まで(ただし最終日(6日)は午後5時まで)

(4) 会場

県立美術館

(5) 開会式

10月28日(金) 9:30～ 県立美術館1階 ロビー

(6) 展示内容

陶芸・染織・漆芸・金工・木竹工・人形・諸工芸の7部門の入選作品の内から人間国宝、受賞者、石川・富山・福井の作家の作品を中心に展示。

(7) 展示作品数

358点

(8) 展示作品の解説

会期中、午前の部(11時～)、午後の部(13時30分～)に分けて延べ15回開催。

(9) 入場料

一般600円、大学生400円、高校生以下は無料

2 関連行事

(1) 講演会

日 時 10月30日(日) 13:30～
 会 場 県立美術館 ホール
 講 師 漆芸家・重要無形文化財「蒔絵」保持者 室瀬和美 氏
 演 題 伝統工芸のこれから

(2) こども工房見学

児童が人間国宝の工房を訪れ、作品の制作現場を見学し、実際に制作体験を行うことにより、伝統工芸に対する理解を深める。

日時(場所)	講師	参加者
10月4日(火) 10:00～11:30 川北工房 加賀市山中温泉上原町3320-1	川北良造 氏 (木工芸)	^か わみ ^な み 加賀市立河 南 小学校 25名(6年生)
10月14日(金) 9:45～11:45 九谷焼錦山窯 小松市高堂町18	吉田美統 氏 (釉裏金彩)	^ひ ず ^え 小松市立日末小学校 29名(4年生)
10月17日(月) 9:30～11:10 中川 衛工房 金沢市入江2-397	中川 衛 氏 (彫金)	^お お ^み かほく市立大海小学校 20名(5年生)

(3) こども漆芸教室

「沈金」や「蒔絵」の技法を用いて、漆のお盆(24.0cm×10.5cm)に好きな模様を配置する方法を学びながら、用の美を考えた器作りを体験する。

日時(場所)	講師	参加者
第1回 10月15日(土) 13:00～16:30 (県立美術館広坂別館)	中野孝一 氏 (人間国宝) ほか	「沈金」13名 「蒔絵」17名 (小学1年生～高校2年生)
第2回 10月29日(土) 13:00～16:30 (県立美術館広坂別館)	中野孝一 氏 (人間国宝) ほか	「沈金」16名 「蒔絵」18名 (小学1年生～高校3年生)

(4) 人間国宝の学校招待講座

県立美術館に児童・生徒を招いて、人間国宝が自身の体験談や伝統工芸の世界について、分かりやすく説明するとともに展示作品の解説を行う。

日時(場所)	講師	参加者
10月31日(月) 13:40～15:20 (県立美術館ホール)	前 史雄 氏 (沈金)	金沢市立小立野小学校 89名(6年生)
11月2日(水) 13:30～15:10 (県立美術館ホール)	中野孝一 氏 (蒔絵)	県立工業高校 120名(工芸科1～3年生)